

| | | | | | | | |
|---|---|------------|--------------------|--|---|---------|--------------|
| | かあさんライオン はムウにいいました。 かあさんライオン がいいました。 | 104 106 | | | 「～あきらめる んだ。」と言いました。 「こらおじいさん はざるいぞ。」と言 うなり～ | 8 12 | 子牛の話 |
| 上 | 「～アンアン」というのです。 | 107 | 三びきの ライオン の子 | | こう言いました。 | 53 | |
| | 三次がいいました。 | 6 | みかんの 木の寺 | | 「～家出させ るためにかい。」と ゼペットは言いました。 | 55 | ピノッキ オ |
| 2 | 「それはむちゃだ。」 その人はいいました。 てつ道の人はいい ました。 | 35 36 | きかん車 やえもん | | 先生はそう言って しのちゃんに～ | 96 | 太郎こお ろぎ |
| | ひきがえるがやつ てきていいました。 | 56 | 小さなか みさま | | その日、ようち園 から帰るとすぐ大 きな声で言いました。 | 27 | |
| | スーホがいいました。 やさしくなでてい いました。 | 102 103 | | | 「お帰りなさい。」 とおかあさんが言 いました。 | 28 | いっぱい でひとり |
| | 知らないふりをし ていいました。 | 106 | スーhoの 白い馬 | | 「ゆみ子のおかあ さんおやつちょう だい。」とゆみ子が 言いました。 | 28 | |
| | スーhoはびっくり していいました。 | 106 | | | いくらおかあさん がそう言ってもゆ み子はなきそくな ～ | 29 | |
| 下 | こんなことをいい ました。 | 110 | | | | | |
| 3 | 少しもびっくりし ないで言いました。 | 7 | | | 王様に向かって言 いました。 | 66 | |